

令和4年度変更内容のポイント

令和3年度版中級者向け

省エネ計算演習講習会テキストから変更になった主な点は、以下**6**点となります。

① 窓等の日よけの日射遮蔽効果の評価方法の変更

▶日よけとして評価できないものが定義され、日よけ効果係数の算出においてデフォルト値が追加されました。

② ドア、外壁、屋根・天井、基礎壁の日よけ効果係数の変更

▶開口部と一般部位（壁等）が同一の日よけによる場合の評価方法が追加されました。

③ 袖付きドア・欄間付きドアの熱貫流率・日射熱取得率評価方法

▶袖付きドア・欄間付きドアの熱貫流率・日射熱取得率の計算方法が変更されました。

④ 土間床等の外周部の線熱貫流率の変更

▶線熱貫流率の表の数値が変更されました。

⑤ 暖房設備機器の追加

▶併用運転（温水床暖房+ルームエアコンディショナー）に対応する温水床暖房が追加されました。

⑥ 一次エネルギー消費量計算結果画面・出力結果の変更

▶設計一次エネルギー消費量の合計が、「PV（太陽光発電）及びCGS（コージェネレーション設備）を対象とする場合」と「CGSを対象とする場合」のそれぞれが表示されるようになりました。